

- 2025年大阪・関西万博アクションプランにおいて、関係省庁と連携しつつ、会場内においてナッジを応用した来場者向けの啓発活動に取り組み、**来場者による食品ロスの削減を図る**こととしている。
- これも踏まえ、消費者庁としては、大阪・関西万博の広報・機運醸成に向けて主に以下の取組を実施。

①食品ロス削減に向けた普及啓発

- 万博会場の飲食店等において、食べきりを呼びかける普及啓発資材のデザインを作成。
- 今後は、博覧会協会を通じて営業参加者にデジタル掲示等を呼びかけるとともに、大阪府内の市区町村や食品ロス削減関連事業者へ普及啓発資材を配布する予定。

②博覧会協会が作成しているポスター等の周知

- 博覧会協会が作成しているポスター等のプロモーションツールについて、多くの企業や行政・団体関係者等が参加する消費者志向経営トップセミナーにおいて掲示。
- 今後も、本年5月の消費者月間等の機会を通じて周知を進めていく予定。

③SNSを活用した万博の意義・魅力のPR

- 消費者庁X等の各種公式SNSにおいて官邸の万博特設サイト等を紹介するなど、広く国民に万博の意義・魅力をPRできるよう、多様な媒体を活用した機運醸成の取組を推進。



食品ロス削減に向けた普及啓発資材のデザイン